

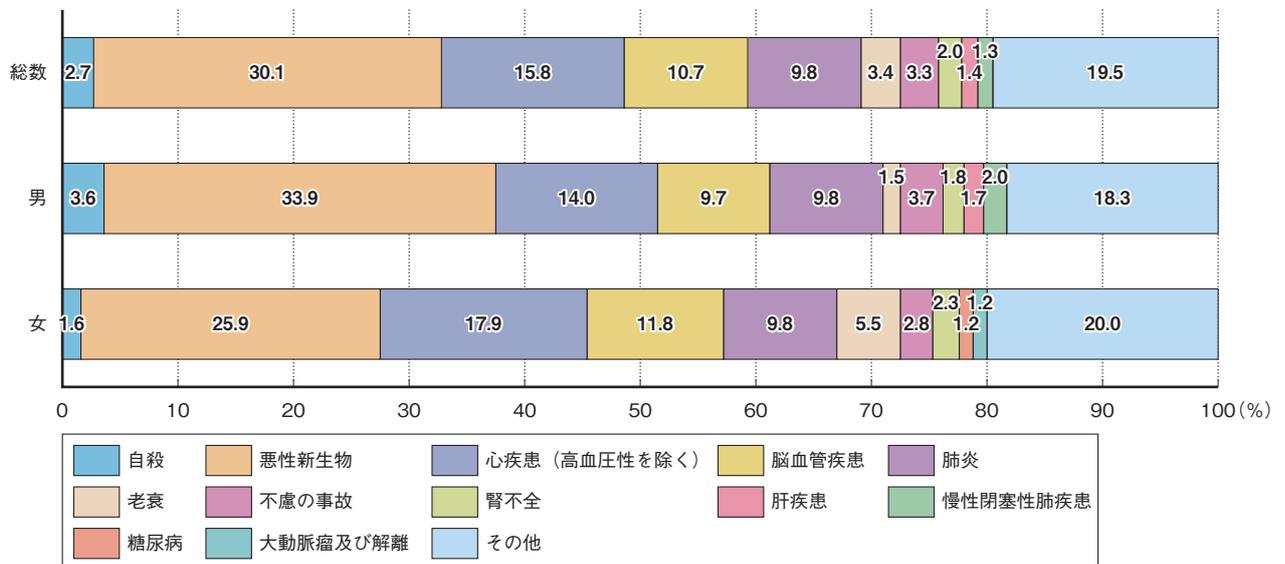
6 死因別の自殺の状況

平成21年における主な死因の構成割合についてみると、人口動態統計によれば（第1-14図）、「悪性新生物」（30.1%）、「心疾患」（15.8%）、「脳血管疾患」（10.7%）、「肺炎」（9.8%）、「老衰」（3.4%）、「不慮の事故」（

3.3%）、に次いで、「自殺」（2.7%）は第7位となっている。

男女別にみると、男性の「自殺」（3.6%）は第6位、女性の「自殺」（1.6%）は第8位となっている。

第1-14図 平成21年における主な死因の構成割合

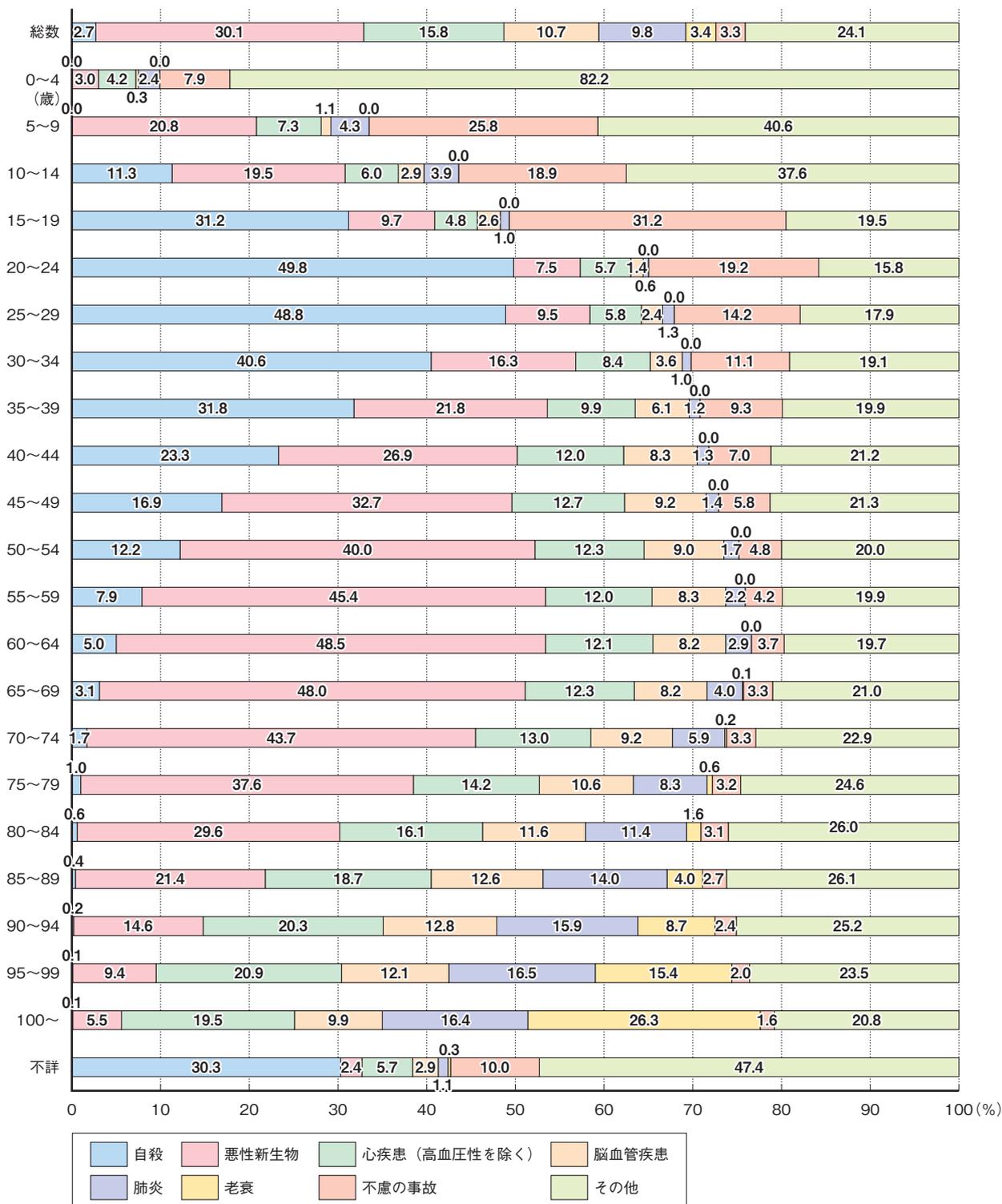


資料：厚生労働省「人口動態統計」より内閣府作成

次に、年齢階級別にみると（第1-15図）、15～39歳の5階級では、「自殺」は死因順位の1位となっており、40～49歳の2階級で第2位、10～14歳及び50～54歳の2階級で第3

位となっている。15～44歳の6階級で「自殺」の占める割合が20%を超えており、特に、20～24歳の階級では、49.8%となっている。

第1-15図 平成21年における年齢階級別（5歳階級）の主な死因の構成割合



資料：厚生労働省「人口動態統計」より内閣府作成

また、男女別にみると（第1-16表）、男性については、20～44歳の5階級で「自殺」は死因順位の第1位となっており、15～19歳及び45～49歳の2階級で第2位、10～14歳及び50～59歳の3階級で第3位となっている。特に、20～29歳の2階級で50%を超えており、

30～34歳の階級でも40%を超えている。女性については、15～34歳の4階級で「自殺」は死因順位の第1位となっており、35～49歳の3階級で第2位、10～14歳及び50～54歳の階級で第3位となっている。

第1-16表 平成21年における死因順位別にみた年齢階級・性別死亡数・死亡率・構成割合

総数

年齢階級	第1位				第2位				第3位			
	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)
10～14歳	悪性新生物	95	1.6	19.5	不慮の事故	92	1.6	18.9	自殺	55	0.9	11.3
15～19歳	不慮の事故	457	7.6	31.2					悪性新生物	143	2.4	9.7
20～24歳	自殺	1,474	22.1	49.8	不慮の事故	568	8.5	19.2	悪性新生物	222	3.3	7.5
25～29歳	自殺	1,739	23.9	48.8	不慮の事故	507	7.0	14.2	悪性新生物	339	4.7	9.5
30～34歳	自殺	2,003	23.9	40.6	悪性新生物	802	9.6	16.3	不慮の事故	546	6.5	11.1
35～39歳	自殺	2,474	25.9	31.8	悪性新生物	1,694	17.8	21.8	心疾患	774	8.1	9.9
40～44歳	悪性新生物	2,792	33.1	26.9	自殺	2,418	28.7	23.3	心疾患	1,240	14.7	12.0
45～49歳	悪性新生物	4,762	61.8	32.7	自殺	2,470	32.1	16.9	心疾患	1,850	24.0	12.7
50～54歳	悪性新生物	9,084	118.7	40.0	心疾患	2,791	36.5	12.3	自殺	2,763	36.1	12.2
55～59歳	悪性新生物	19,036	210.1	45.4	心疾患	5,050	55.7	12.0	脳血管疾患	3,501	38.6	8.3
60～64歳	悪性新生物	29,858	319.1	48.5	心疾患	7,450	79.6	12.1	脳血管疾患	5,074	54.2	8.2

男

年齢階級	第1位				第2位				第3位			
	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)
10～14歳	不慮の事故	61	2.0	21.6	悪性新生物	49	1.6	17.4	自殺	34	1.1	12.1
15～19歳	不慮の事故	348	11.3	35.0	自殺	297	9.7	29.9	悪性新生物	96	3.1	9.7
20～24歳	自殺	1,029	29.9	50.3	不慮の事故	452	13.1	22.1	心疾患	133	3.9	6.5
25～29歳	自殺	1,224	32.9	51.7	不慮の事故	369	9.9	15.6	心疾患	162	4.4	6.8
30～34歳	自殺	1,433	33.6	44.0	不慮の事故	410	9.6	12.6	悪性新生物	367	8.6	11.3
35～39歳	自殺	1,853	38.3	36.6	悪性新生物	706	14.6	13.9	心疾患	578	11.9	11.4
40～44歳	自殺	1,815	42.6	26.6	悪性新生物	1,201	28.2	17.6	心疾患	949	22.3	13.9
45～49歳	悪性新生物	2,237	57.7	23.3	自殺	1,951	50.3	20.3	心疾患	1,474	38.0	15.3
50～54歳	悪性新生物	5,012	131.1	32.7	心疾患	2,232	58.4	14.6	自殺	2,180	57.0	14.2
55～59歳	悪性新生物	11,745	262.0	40.3	心疾患	4,082	91.1	14.0	自殺	2,650	59.1	9.1
60～64歳	悪性新生物	19,825	433.4	45.8	心疾患	5,759	125.9	13.3	脳血管疾患	3,500	76.5	8.1

女

年齢階級	第1位				第2位				第3位			
	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)	死因	死亡数	死亡率	割合(%)
10～14歳	悪性新生物	46	1.6	22.4	不慮の事故	31	1.1	15.1	自殺	21	0.7	10.2
15～19歳	自殺	160	5.5	33.8	不慮の事故	109	3.7	23.0	悪性新生物	47	1.6	9.9
20～24歳	自殺	445	13.7	48.7	不慮の事故	116	3.6	12.7	悪性新生物	95	2.9	10.4
25～29歳	自殺	515	14.5	43.2	悪性新生物	186	5.2	15.6	不慮の事故	138	3.9	11.6
30～34歳	自殺	570	13.8	34.0	悪性新生物	435	10.5	26.0	不慮の事故	136	3.3	8.1
35～39歳	悪性新生物	988	21.0	36.3	自殺	621	13.2	22.8	心疾患	196	4.2	7.2
40～44歳	悪性新生物	1,591	38.2	44.7	自殺	603	14.5	16.9	心疾患	291	7.0	8.2
45～49歳	悪性新生物	2,525	66.0	50.9	自殺	519	13.6	10.5	脳血管疾患	415	10.8	8.4
50～54歳	悪性新生物	4,072	106.4	55.3	脳血管疾患	657	17.2	8.9	自殺	583	15.2	7.9
55～59歳	悪性新生物	7,291	159.2	56.9	脳血管疾患	1,024	22.4	8.0	心疾患	968	21.1	7.6
60～64歳	悪性新生物	10,033	209.8	54.7	心疾患	1,691	35.4	9.2	脳血管疾患	1,574	32.9	8.6

注意：構成割合は、それぞれの年齢階級別死亡数を100とした場合の割合である。

死亡順位は死亡数の多いものからとなっているが、同数の場合は、同一順位に死因名を列記し、次位を空欄とした。

資料：厚生労働省「人口動態統計」